

会 議 の 経 過

開 議 午後 3時14分

令和3年9月7日（第1日目）

事務局長（村上可奈子君）

お時間前ではございますが、準備が整いましたので始めさせていただきます。

ただいまから決算審査特別委員会を開会いたしますが、委員会の開会に先立ちまして、委員会条例第8条第2項の規定に基づき、委員長が決するまで年長の委員が臨時委員長を行うこととなります。

10番、千葉勝男委員、よろしく願いいたします。

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

千葉勝男でございます。

委員会条例の規定により、委員長が互選されるまで私が職務を行います。

ただいまから決算審査特別委員会を開会します。

ただいまの出席委員は全員です。定足数に達しておりますので、会議は成立しました。

直ちに本日の会議を開きます。

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

日程第1、委員長の互選についてを議題とします。

4番、氷室裕史委員。

4 番（氷室裕史君）

4番、氷室裕史です。

本委員会の委員長には、9番、佐藤孝悟委員をお願いすることに動議を提出いたします。

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

5番、阿部圭二委員。

5 番（阿部圭二君）

ただいま4番の氷室裕史委員の動議に賛成します。お諮り願います。

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

ただいま4番、氷室裕史委員から、本委員会の委員長には9番、佐藤孝悟委員を推薦することの動議が提出されました。この動議は所定の賛成者がおりますので、成立しました。

この動議を議題とします。

お諮りします。

この動議のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

異議なしと認めます。

したがって、本委員会の委員長は、9番、佐藤孝悟委員に決定しました。

ここで、委員長の就任の挨拶をお願いします。

佐藤孝悟委員。

決算審査特別委員長（佐藤孝悟君）

ただいま決算審査特別委員会の委員長にご推挙いただきまして、誠にありがとうございます。

令和2年度の一般会計及び特別会計等の歳入歳出の決算を2日間にわたり審査するわけですが、とかく決算審査は既に執行済みのものであり、軽く見られがちであります。議会が決定した予算が適正に執行されているかどうかを審査するとともに、その行政効果、経済効果を評価するものであり、また、審査の結果はこれからの予算編成や行政執行に役立てるものであります。

審査に当たっては、各委員の忌憚のない多くの質問、意見を期待したいと思います。皆様のご協力をおもちまして、無事終了したいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。御挨拶いたします。

決算審査特別臨時委員長（千葉勝男君）

これをもって委員長と交代をいたします。

決算審査特別委員長（佐藤孝悟君）

日程第2、副委員長の互選についてを議題とします。

お諮りします。

副委員長は委員長が指名することとしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

決算審査特別委員長（佐藤孝悟君）

異議なしと認めます。

したがって、委員長が指名することに決定しました。

副委員長には、4番、氷室裕史委員を指名します。

ここで、副委員長から就任の挨拶をお願いいたします。

4番、氷室裕史委員、登壇願います。

決算審査特別副委員長（氷室裕史君）

4番、氷室裕史です。

ただいま決算審査特別委員会副委員長の任を受けました氷室裕史です。職務の重責を痛感しているところでございます。微力ながら円滑な議事進行に努めてまいりますので、皆様のご協力のほどよろしくお願いいたします。

決算審査特別委員長（佐藤孝悟君）

以上で、本日の日程は終了しました。

なお、本委員会は9月13日、14日の両日、午前10時から議場において行いますので、ご参集願

います。

本日はこれで散会します。

ご苦労さまでした。

散会 午後 3時21分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

決算審査特別臨時委員長 千葉勝男

決算審査特別委員長 佐藤孝悟